

ゆめ

さくら

夢咲楽

～和輪話通信～

目次

■和輪話隊(わわわ隊)の紹介.....1

■マスミLABOの情報モラルワンポイントアドバイス.....3
「修学旅行でツイッターの巻」

■わわわ隊の「め」.....2

■青少年センターの活動.....4



現在の青少年を取り巻く環境は、核家族化や地域のコミュニティ力の低下、ネット社会による問題など変化が激しく複雑化・深刻化しています。さくら市青少年センターはそのような諸問題に対応し、「青少年の健全育成と非行防止の推進」のために平成18年度に設立した組織で、今年で10年目を迎えます。

私たち少年指導員会は、青少年センターの目的を達成するために、具体的な事業活動を担う団体で「和輪話隊(わわわ隊)」の愛称で親しまれています。本年度は、新たなメンバーも加わり、35名の少年指導員で活動をスタートしました。

全体活動として実施している「あいさつ巡回活動」を基軸に、広報啓発班・研修班・体験活動班・ICT研究班の4班のいずれかにメンバーが所属し、青少年への啓発はもとよりメンバー自身の研修も行っております。また、あいさつ巡回活動や各班活動を通して、関係機関との連携も図り、地域に「青少年の健全育成」のネットワークを広めていくことを目指しております。

わわわ隊は、さくら市の子どもや若者が、輝ける自分の未来に向かって希望を持ちつづけることを願っております。そのために、これからも地域の方々と一緒に、子どもたちに寄り添い支える活動を推進してまいります。多くの皆さんにわわわ隊への理解が深まっていたいただければ幸いです。

少年指導員会(わわわ隊) 会長 田代 眞澄

青少年センターの班活動について紹介します。今回はあいさつ巡回活動(全体活動)です。

わわわ隊の「め」

わわわ隊のしくみ

研修班

体験活動班

あいさつ巡回活動(全体活動)

ICT研究班

広報啓発班

どんなことをしているの？

奇数月(5・7・9・11・1・3)の第1水曜日の朝、さくら市内の6つの小学校、2つの中学校、1つの高校に通うみんなのもとへ朝の元気なあいさつ「おはようございます😊」を届けにいくよ。

朝からパワーをもらいます。



小学校に行った指導員の声

こちらが声をかけるより先にあいさつしてくれるので、その元気にこちらが負けてしまいます。パワーがすごい!



中学校に行った指導員の声

毎回あいさつ活動に行っているおかげか私の顔をおぼえてくれて、まちで会ってもあいさつしてくれるのですごくうれしい。



高校に行った指導員の声

上松山小の取材

少年指導員会(通称:わわわ隊)の軸となる活動に「あいさつ巡回活動」があります。さくら市教育委員会スローガンは「おはようからはじめる人づくり」。

現在わわわ隊のあいさつ活動は4年目を迎えました。小学生たちはわたしたちの姿を見つけると自分から「おはようございます!」と大きな声をかけてくれるようになりました。小さな1年生たちはおっかなびっくりモジモジと恥ずかしそうにしています。



「地域みんなで子どもたちに関わる、育てる。」家庭や学校だけでなく、地域からも子どもたちに手をさしのべ、協力し合って育てていくことが大切だと感じました。

わわわ隊 大河原 千晶

マズミLABOの 情報モラルワンポイントアドバイス



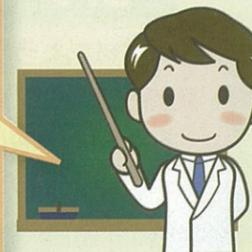
修学旅行でツイッターの巻
修学旅行で訪れた奈良にて



修学旅行中に悪ふざけた写真をツイッター(SNS)にアップしたら、悪口をたくさん書かれてしまいました。

ああ、炎上してしまったんですね。このように、SNSに悪口などのコメントが集中してしまうことを「炎上」といいます。「迷惑行為などのモラルに反した行動」「有名人の目撃情報、個人情報」などを書き込むと、そのことについて非難する人が現れます。そしてその騒ぎに便乗してさらに多くの人の目に触れるようにする人が現れてしまうのです。

このような炎上を面白い人は、SNSの過去の書き込みや投稿した写真などから、学校名や本名住所までも調べ上げインターネットに公開してしまうこともあります。結果的に軽はずみな行動で家族や学校に迷惑をかけてしまうこともあるんですね。



多くのSNSは「友達のみ閲覧できる」という設定がありますが、何らかの理由で設定が解除されたり、SNSに投稿した記事を友達の友達が公開してしまうと、その投稿は簡単にインターネット上に公開されてしまいます。モラルに反した行動をしないことはもちろん、SNSに軽率な投稿をしないようにすることが大切です。

安全にインターネットを楽しむためにも、記事の投稿には十分注意しましょう。

インターネット用語「SNS」とは?

SNSはソーシャルネットワーキングサービスの略でインターネット上の交流を通して社会的ネットワークを構築するサービスです。ツイッターやフェイスブックなどが有名です。

青少年センターの活動



農業体験事業「田植え体験」

「知ろう、作ろう、感じよう!農業&命を感じる体験
～田んぼ、水辺が教室に～」

去る5月9日(土)柿木澤圃場において、市内小学生とユースボランティアとして参加したさくら清修高生が、「田植え体験」を行いました。



(早乙女・太郎次姿のさくら清修高生と田植えをする小学生たち)

あいさつ巡回活動

「おはよう」からはじめる人づくり ～子どもも大人も“朝のあいさつ”～

実施日 (H27) 7/1(水) 9/2(水) 11/4(水) (H28) 1/13(水) 3/2(水)

※上松山小学校は上記の日程とは別日程になっています。(H28年1月13日(水)は除く)

(H27) 5/27(水) 9/9(水) 11/17(火) (H28) 1/13(水)



あとがき

季節は夏。そして、魚も一段とうまい季節です。皆さんは、魚は好きでしょうか。では、クイズを出題します。「見た目は堅そうだけど身のやわらかい魚(鯉)という字、さて何と読むでしょう。」そうです。「カツオ」と読みます。

魚は人間にとって大事な栄養源のひとつです。そして、わわわ隊の栄養源は、青少年の安全・安心とすこやかな成長です。

新メンバーも加わり新たにスタートしたわわわ隊。隊員一丸となって、地域の青少年を見守り育てていきたいと思ひます。

わわわ隊 広報啓発班 班長 飯島 満

「わわわ隊」とは

「(和)やかに(輪)になって(話)そう。」という、青少年センター少年指導員のみなさんの思いから、「わわわ隊」という愛称がつけられました。

■広報啓発班 飯島 満・田代 眞澄・大河原 千晶・岡村 浩雅・福田 克之・村上 佳彦

さくら市の子どもを
みんなで育てよう

第3日曜は
家庭の日

ゆめさくら わわわつしん
夢咲楽～和輪話通信～ 第26号
発行日 平成27年7月1日

発行 さくら市青少年センター(事務局 生涯学習課)
〒329-1492 栃木県さくら市喜連川4420-1
電話 028-686-6621 FAX 028-686-5368
電子メール syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp
市ホームページ <http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp>